

## 令和6年度第2回寝屋川市文化振興会議 会議録

- 1 日時  
令和7年3月17日（月）10:00 から 10:41 まで
- 2 場所  
寝屋川市役所 本庁舎 特別会議室1
- 3 出席委員  
赤澤会長、油利副会長、伊藤委員、砂原委員、金谷委員、浦部委員
- 4 欠席委員  
なし
- 5 事務局  
三宅部長、山口課長、河端係長、丸山係長
- 6 傍聴者  
なし
- 7 会議次第
  - (1) 開会  
会長挨拶
  - (2) 議案
    - ア 寝屋川市の文化振興事業について
      - ・文化・芸術活動の活性化
      - ・文化振興のための環境整備
      - ・文化財・地域文化資源の保護と活用体制づくり
    - イ 令和7年度寝屋川文化芸術祭について
  - (3) 閉会  
会長挨拶

## 会議録

### (1) 開会

事務局から概要の説明を行った後、会長から御挨拶をいただいた。

### (2) 案件

#### ア 寝屋川市の文化振興事業について

事務局から資料に基づき説明を行った後、各委員から意見聴取を行った。

#### ・文化・芸術活動の活性化

質問：令和7年度の寝屋川文化芸術祭の予算が、令和6年度と比べて減少している理由は。

回答：令和6年度は特別事業として日本センチュリー交響楽団演奏会を開催したため、これまで隔年で開催されていたものであり、令和7年度は開催予定がないためである。

意見：寝屋川文化芸術祭の来場者数を増やす対策として、例えば、市民参加型のイベントを開催してみてもは。

意見：寝屋川文化芸術祭にアニメ・マンガに関するイベントを追加してはどうか。

#### ・文化振興のための環境整備

意見：地域交流センターは、これから施設・設備の故障が出てくる時期であるため、中長期的な視点で計画的に保全、修繕していただきたい。

意見：池里市民交流センターの空調設置に当たっては、空気の流れを作ることが大事であり、置換空調を検討してはどうか。

意見：市民ギャラリーは、代替施設を先に整備してから閉鎖していただきたいかった。近隣施設である地域交流センターのギャラリーに流れているのかもしれないが、少し手狭である。

・文化財・地域文化資源の保護と活用体制づくり

質問：令和7年度の国史跡高宮廃寺跡活用事業の予算が、令和6年度と比べて増加している理由は。

回答：史跡整備工事の進捗に応じた予算となっているためである。

質問：国史跡高宮廃寺跡活用事業の完成後にイベントなどは実施しないのか。

回答：令和8年度に何らかの方法で周知することを検討している。

質問：令和7年度の市指定文化財整備・管理・公開活用事業の予算が、令和6年度と比べて増加している理由は。

回答：十一面観音菩薩立像の修復事業を行うためである。

意見：市指定文化財整備・管理・公開活用事業に当たっては、参加者に満足していただくために、ガイドを置いたり、事前に情報発信したりしてはどうか。

意見：文化財の公開事業は今後も堅実に続けていただきたい。

イ 令和7年度寝屋川文化芸術祭について

事務局から資料に基づき説明を行った後、各委員から意見聴取を行った。

質問：夏休み文化芸術体験とは何か。また、参加費用は有料か。

回答：団体の協力を得て、夏休み期間中に寝屋川文化芸術祭当日と同様の市民参加型イベントの体験が事前に有料（実費負担）のできるものである。

意見：親子、夫婦などに応じて、どの会場へどう行けばいいのかというおすすめコースのようなものを考えてみてはどうか。パンフレットに盛り込むのが難しければ、SNSを活用するという手もある。

(3) 閉会

会長から御挨拶をいただいた。